

# Together for the Future

## ドイツ企業と考える日本の化学業界の未来

最新のシナリオ・プランニングの手法を用い描き出されたストーリーとは

日時: **2019/4/11** 会場: **東京大学 山上会館**  
 14:00~17:00 **参加費無料**



ドイツの化学会社「エボニック インダストリーズ」は世界100ヶ国以上で展開するスペシャルティケミカルのリーディングカンパニーです。

エボニックではいち早く“シナリオ・プランニング”の重要性に着目し、2011年より専門部署「Corporate Foresight」を立ち上げ、イノベーション活動や事業戦略のプランニングのサポートをしています。

その結果、当社の先進的なビジネスアプローチはヨーロッパでも広く認知されています。この度、東京大学と合同で「日本の化学業界の未来」をテーマにシナリオ・プランニングの手法を用いたワークショップを東京とドイツで実施しました。

ワークショップを通じて得られた未来像を最新のシナリオ・プランニングのメソッドとともにご紹介し、日本の産業界からのパネラーとともに議論します。

### プログラム

- 基調講演 (I)  
 14:00-14:15 「ドイツ企業エボニックのオープンイノベーションとは」  
 Evonik Industries AG Chief Innovation Officer Dr. Ulrich Küsthardt
- 基調講演 (II)  
 14:15-14:30 「東京大学とエボニックの産学連携の取り組みについて」  
 東京大学教授 産学協創推進本部 イノベーション推進部長 各務茂夫
- 14:30-15:30 シナリオプランニングの手法とワークショップからのインサイト  
 Evonik Industries AG Head of Corporate Foresight Dr. Robert Stade
- 15:45-16:45 パネルディスカッション「日本の化学業界の未来に向けて」
- 16:45-17:00 クロージングスピーチ

※本プログラムの言語は全て英語となります。

### 会場案内



- 大江戸線・丸の内線「本郷三丁目」駅下車 徒歩10分
- 南北線「東大前」駅下車 徒歩12分
- 千代田線「根津」駅下車 徒歩12分

